

第1回 出前授業

日時： H17年6月10日

場所： 名古屋市立瑞穂小学校

参加： 小学校6年生

講師： 染谷 孝 佐賀大学農学部（応用生物科学生物調整学講座）

<授業タイトル>

「土壌微生物の不思議で優れた働き」

<授業概要>

ほくたちの足下にある土の中には、とてもたくさんの微生物（目に見えない小さな生き物たちのこと）が生きています。その数は、たった1gの土（みんなの小指ほどです）に10億を超えるのです。これは1億2千万の日本の人口をはるかに超えるたくさんの数です。ところで、みんなは毎日ご飯を食べて、学校に行って、授業を受けて、遊ぶなどいろいろなことをしているよね。果たして、これら土の中の小さな生き物たちは毎日何をしているのだろうか？ 想像してください。あまりなじみがないかもしれないけれど、ほくたち人間にとって、とても役に立つことをいっぱいしてくれているのです。

この授業では、微生物の生い立ち、土がどのようにしてできるのか？ そこに住む微生物がいったい何をしてくれるのかを、わかりやすく説明します。

また、話しとともに、いろいろな映像を見ることで、また、簡単なデモ実験をすることで、すこしでもみんなが土の世界に親しみをもってもらいたいと願っています。

<授業内容>

1. 地球生命史
2. 土壌の成り立ちとはたらき
3. いろいろな微生物のはたらき
 - 1) 微生物は地球を暖かくしてくれるエアコンなのだ！
 - 2) 微生物はなんでも分解してきれいになれる有能な掃除屋さん！
 - 3) 微生物は作物に必要な肥料を作ってくれる肥料メーカーさん！
 - 4) 堆肥ってなに？

見せるもの

1. シャーレ上のカビとバクテリアのコロニー
2. カビやバクテリアの顕微鏡写真



土と微生物 Vol. 59 No2 p 158 (2005年10月号) に豊田剛己氏のレポートがあります。お読み頂ければ幸いです。

日本土壌微生物学会では、年次大会開催地で以後も、出前授業を行う予定であります。

土と微生物に関する小学校から中学校向けの授業を企画致します。

これに関心があり、出前授業を希望する皆様は、是非、学会事務局へご連絡下さい。